



みみより商工会情報

No.115 R3.8.13 発行
津島町商工会
宇和島市津島町岩松 807
☎0895-32-2215
URL: <https://tushima.net/>

宇和島市は新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者の方に対し、下記の給付金・応援金を支給しております。申請期限は**9月30日**までとなっておりますので、条件に該当する方はお早めに申請をお願いします。
※各給付金・応援金の詳細は宇和島市ホームページをご確認ください。

- ①中小企業者等「**応援給付金**」 支給額:一律 10 万円
- ②中小企業者等「**家賃支援給付金**」 支給額:賃料等の3分の1、3ヶ月分(最大 10 万円)

対象者:①**応援給付金**は下記の(1)~(4)までのすべてを満たした中小企業者等(農林水産業含む)
②**家賃支援給付金**は下記の(1)~(5)までのすべてを満たした中小企業者等(農林水産業含む)

- (1)2020年3月以前から市内に事業所を有する中小企業者等(農林水産業含む)。
- (2)2020年3月以前から事業収入を得ており、申請日時点で事業継続の意思がある。
- (3)2019年の年間事業収入と比較し、2020年の年間事業収入(持続化給付金、市の応援給付金など所得税の課税対象となる事業に対する収入を全て含めた額)が15%以上減少している。
- (4)2019年の年間事業収入が120万円以上。
- (5)2020年2月29日および申請日時点で有効な賃貸借契約等がある。

- ③「**えひめ版応援金**」 支給額:個人事業者 10 万円・法人 20 万円

対象者:感染拡大に伴う飲食店の時短営業や外出自粛等の影響を受け、令和3年5月1日時点で、市内に
①住所を有する個人事業者②登記事項証明書の本店を有する法人で下記の(1)~(4)までのすべてを満たした中小企業者等(農林水産業含む)

※愛媛県の時短要請対象飲食店等、国の一時支援金及び月次支援金受給者は対象外となります。

- (1)令和3年1月から5月の間で、売上が前年又は前々年の同月(比較対象月)比30%以上減少した月がある。
- (2)比較対象月の属する年(事業年度)の年間売上が個人事業者120万円以上、法人240万円以上。
- (3)将来に向かって効果が持続する形で感染対策に取り組んでいること。
- (4)令和3年4月8日以前に創業しており、応援金受給後も事業を継続する意思があること。

商工会の2つの共済 ご加入のすすめ

商工貯蓄共済

貯蓄

増える楽しみ

保障

いつでも安心

1つの掛金で
3つのメリット!

融資

しっかり支える

+医療特約
でさらに
保障充実!

※詳しくは商工会までお問い合わせください

福祉共済

☆ニーズに合わせてプランを選べる

「病気」
の補償

「けが」
の補償

「生命」
の補償

トータル「がん」
の補償

シンプル「がん」
の補償

愛媛県の経済動向について

出典：いよぎん地域経済研究センター
IRC Monthly 調査月報 8月号

景気は持ち直しているものの、一部に足踏み感がみられる

全国：生産や設備投資に持ち直しの動きがみられ、倒産件数も減少している。一方、個人消費はこのところサービス支出を中心に弱い動きとなっている。雇用情勢は、有効求人数が依然として低いなど総じて弱い動きとなっている。全体として景気は、製造業を中心に持ち直しの動きが続いているものの、一部に弱さもみられる。

愛媛県内：設備投資は増加し、生産活動が下げ止まっている。一方で雇用情勢に弱めの動きがみられ、個人消費は持ち直しの動きが一服している。全体として景気は持ち直しているものの、一部に足踏み感がみられる。

【雇用】

- ・5月の有効求人倍率は6カ月連続で上昇した。
- ・地域別有効求人倍率は東中南予ともに前年を下回った。

【物価】

- ・5月の松山市の消費者物価指数は前年同月比横ばいとなった。生鮮食品を除く指数は14ヶ月ぶりに下げ止まった。

【観光】

- ・5月の県内主要観光施設の入込み客数は、大幅に落ち込んだ前年の反動で、前年同月比18.4%増と3ヶ月連続で前年を上回った。しかし19年5月比では東予79.3%減、中予80.0%減、南予44.9%減と、厳しい状況が続く。

【消費】

- ・5月の「百貨店・スーパー」の販売額は、前年同月比4.7%増と、2ヶ月連続で前年を上回った。
- ・「ホームセンター」、「コンビニエンスストア」、「ドラッグストア」の販売額も前年を上回った。
- ・「家電大型専門店」は1.0%減と8ヶ月ぶりに前年を下回った。
- ・5月の新車乗用車販売数は、全体で2,654台（前年同月比+44.3%）で前年を上回った。



南予地区の経済動向について



7月7日(水) WEB 会議にて、令和3年度第1回経営改善貸付推薦団体連絡協議会が開催されました。南予地域の1商工会議所・5商工会の経営指導員が出席し、南予地区の経済動向等について報告が行われました。

【宇和島市】 宇和島商工会議所・吉田三間商工会・津島町商工会

- ・飲食業、小売業、宿泊業を中心に厳しい状況である。独自の調査によると、市内約80%の事業所がコロナの影響を受けていると回答。
- ・資金需要が低い。
- ・真珠養殖業者について、大量死の影響により、今後大きな影響が出てくる恐れがある。

【北宇和郡】 鬼北町商工会・松野町商工会

- ・コロナの直接的な影響で廃業した事業所が2、3件ある。飲食、宿泊、観光業は厳しい。
- ・4、5月は蔓延防止の影響によりお金の動きが少なかったが、6月から規制緩和により、少しずつではあるが、景気が戻ってきたように感じる。
- ・コロナ給付金の申込件数が前年と比較して40%程度になっている。

【南宇和郡】 愛南町商工会

- ・昨年はコロナウイルスに関する相談が増え、合わせて会員も増加した。
- ・飲食業が一番影響を受けている。客足もなかなか戻らない、Goto イートに少しばかり期待している。

【西宇和】 西予市商工会

- ・令和2年度コロナ特別貸付は170件の申込があった。理由はコロナ特別貸付を受けた事業者は西予市より最大50万円の助成金が受けられたため。
- ・飲食店は厳しいが、他の業種はそれほど悪い業績ではない。